

学校だより

尾張旭市立西中学校

H24.4月

校長 臼井 隆

新たな気持ちで挑戦！

入学式に合わせたように咲き始めた桜もいつしか葉桜に変わり、季節の移り変わりを感じさせるこの頃です。

新年度が始まって、3週間あまりが過ぎました。新学年、新学級にも少しずつなじみ、緊張していた生徒の表情にも穏やかな笑顔が見られるようになりました。

24年度は、生徒数が増えました。1年生259名、2年生239名、3年生238名、全校生徒736名となりました。学級数も1年生8学級、2年生6学級、3年生6学級、特別支援学級2学級、合計22学級です。ますます活気にあふれた西中学校になりそうです。

さて、学校生活を振り返ってみますと、毎年、同じことの繰り返しのように見えますが、一人一人の生徒にとっては、常に新しい出会いの連続といえましょう。人との出会いだけでなく、学習や行事、様々な活動など初めての経験を通して大きく成長していきます。

この4月は、1つずつ学年が進みます。生徒は、一挙に階段を上がるように大きな変わり方が見られます。新1年生は、中学校進学という大きな節目を迎えますが、2・3年生にとっても新たな気持ちで迎える4月です。新しい担任の先生や友達に自分はどう思われているか、どのように振る舞おうか、生徒にとってはとても重大なことです。新たな出会いは、生徒の意欲を伸ばしたり、自己の行動を修正したりする絶好の機会です。今、生徒がどのような自分を考え、何を目標にしているのか、その芽を膨らませ、さらに実現に向けての前向きな気持ちがしぼむことのないように励ましていきます。

新年度のスタートにあたり、学校においても一人一人の心の変化に目を向けて、様々なことに挑戦していく意欲を高めていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、西中学校を支えてくださっている関係諸機関の皆様、今年度もよろしくご支援、ご協力をお願いします。



<24年度の教育の重点目標>

- ア 生徒主体の学校行事や学級活動、道徳の時間を充実し、人との関わりを通して、自己理解を深め、自己肯定感を育てる。
- イ 日々の授業を大切に、学ぶ楽しさを感じることができるよう授業を工夫し、自らを高め、お互いを高め合う活動を通して学力の向上を図る。
- ウ 清掃等による教室環境の整備を充実するとともに、言語環境にも配慮し、学びの場にふさわしい学校環境にする。
- エ 教師が生徒のよさを積極的に見つけ、発達段階に応じたかかわり方をすることにより生徒の成長を促す。
- オ 校区クリーン活動や情報発信を積極的に行い、家庭・地域との連携・協力を進める。

<特色ある学校づくり>

「自らのあり方、生き方を考えさせる教育活動」

自ら感じ、考え、問い続ける教育活動を通して、自分らしさを見つけ、自己実現を目指すことができる生徒の育成

- ア 学年に応じた一斉道徳・人権集会の実施
- イ 職場体験・上級学校見学・保育実習・進路学習の充実
- ウ 体験学習・総合的な学習の時間の充実